

## 大野地区まちづくり協議会定期総会 議事録

- 1 日 時 平成31年4月10日（水）午後6時から午後6時45分
- 2 場 所 守谷市役所 大会議室
- 3 出席者 大野地区まちづくり協議会構成員53名（うち委任状15名）
- 4 議 事
  - ① 第1号議案 平成31年度活動計画（案）について
  - ② 第2号議案 平成31年度収支予算（案）について
  - ③ 第3号議案 地域福祉まつり・地区敬老行事実行委員会について

### 5 議事経過概要及び結果

定刻に至り、司会者の豊谷如秀氏が開会を宣言した後、中島伸一会長が挨拶を述べた。

審議に入る前に、議長及び議事録署名人の選出について諮ったところ、議長に高木保氏が、議事録署名人に椎名孝行氏及び長谷川禮子氏が満場一致で選出された。

議長から出席者数の報告があり、全構成員58名中、本人出席者数38名、委任状出席者数15名、合計53名の出席者数があり、委任状を含めた出席者数が、構成員数の半数を超えている旨の報告があった。

#### ① 第1号議案（午後6時5分から）

議長は、提案者である中島会長に議案の説明をさせた。

質 疑：新山においても、防災訓練を実施しているが、第1号議案の活動計画（案）に記載されていない。なぜ、記載がないのか。

回 答：これまでの大野地区地域福祉活動計画実行委員会の活動を参考に活動計画（案）を作成した。

補足意見：新山は、地域福祉活動助成金を別事業に充てている。今回の活動計画は、地域福祉活動計画実行委員会の活動を参考として作成されたため、活動計画から漏れたと思われる。

回 答：今後は、実際に各地域で実施している活動の情報を共有し、「まちづくり協議会」の活動に加えていきたい。

採決結果：挙手多数により原案のとおり可決・承認

## ② 第2号議案（午後6時15分から）

議長は、提案者である中島会長に議案の説明をさせた。

質 疑：交付金の上限額の算出根拠等の詳細について説明していただきたい。

回 答：交付金の上限額1,686,000円の内訳は、各地区「まちづくり協議会」に対する均等割額の1,000,000円、大野地区の人口×100円、地区敬老行事費用として、地区内75歳以上の高齢者の人口×850円で算出している。

質 疑：これまでは地域福祉活動助成金と地区敬老行事の助成金は別個であったが、今回の収支では地域福祉チームの活動の中に地区敬老行事が入っている。これまでの地域福祉活動助成金に敬老行事分の予算が上乘せされたと考えて良いか。

回 答：上乘されていると考えて良い。全体としては、昨年度までは地域福祉活動助成金が約800,000円、地区敬老行事が約200,000円の計1,000,000円が助成されていたが、「まちづくり協議会」が設立されたことで、上限額が1,686,000円となっている。

質 疑：防災関係の活動は各地域で予算化し、事業計画を立てていたが、今後は交通・防災・防犯チームの代表者を通じて、事業計画の提出や活動予算を計上することになるのか。

回 答：そのとおりである。

質 疑：「まちづくり協議会」の活動が活発となればなるほど、現在の上限額では不足することも考えられる。市はどのように考えているか。

回 答：この上限額は、今年度の上限額である。今後も、説明した算出根拠で、上限額が同じということではない。「まちづくり協議会」の活動が活発になり、交付金が不足するようであれば、再検討していくことになる。

意 見：市には、人口規模ではなく、活動の充実度・活発度等を考慮した交付金上限額の設定をしていただきたい。

質 疑：防災に関する費用を「まちづくり協議会」の予算として計上しているが、各自治会・町内会の防災に関する費用もこの予算に含まれているのか。

回 答：既存の防災に関する補助金は継続するので、本議案で提示した「ま

ちづくり協議会」の予算には含まれない。

質 疑：協議会運営事業の予算の内容は、どのようなものか。

回 答：「まちづくり協議会」の事務を実施するためのパソコンなどの備品や消耗品である。

採決結果：挙手多数により原案のとおり可決・承認

### ③ 第3号議案（午後6時35分から）

議長は、提案者である中島会長に議案の説明をさせた。

採決結果：挙手多数により原案のとおり可決・承認

以上をもって定期総会の議案審議が全部終了したため議長が退任した。

最後に支援担当職員の紹介を行い、司会者の豊谷如秀氏の閉会宣言により定期総会は閉会した。

なお、定期総会終了後に分科会として各チーム・各地域の活動について協議を行った。

以上の総会議事経過概要及び議決結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次のとおり署名押印する。

平成31年4月16日

議 長 高 木 保 印

議事録署名人 椎 名 孝 行 印

議事録署名人 長谷川 禮 子 印